

外国語教育研究センター2009年度研究開発シンポジウム講演記録

外国語教育における到達目標と成績評価 Objectives and Evaluation in Foreign Language Education

2010年3月9日(火)、自然科学本館レクチャーホールにおいて、本センター主催の研究開発シンポジウムを開催しました。テーマを「外国語教育における到達目標と成績評価」に設定し、この分野で先駆的な研究がおこなわれている大阪大学、広島大学、慶応義塾大学から講師を招聘しました。第一部の講演で各大学の取り組みを紹介していただいた後、第二部のパネルディスカッションでは、到達目標と成績評価に関する現場の問題の共有や、意見・情報交換がおこなわれました。

本講演記録は、第一部の講演を録音し文字起こししたものです。*

講演では、各大学の試みの根底にある理念や実際の動きだけでなく、現場の教員が経験した問題や複雑な状況にも話が及びました。現場の最前線で取り組んでおられる方々の言葉、現場の声は、同じく外国語教育の現場で試行錯誤の毎日を送っている者に、進むべき方向をかいま見せてくれると同時に、いずれ直面するであろう課題や困難を示すものでもありました。

本学の外国語教育における到達目標と成績評価の改善に取り組む上で、多くの示唆が得られた講演でした。(文責 結城正美)

* いずれの講演でもパワーポイントをはじめとする資料が使われましたが、本講演記録には、一部を除き、そのときの資料は掲載されていません。資料がなくても講演内容がわかるように文章に適宜手を加えさせていただいたことをお断りしておきます。